

## アスベスト（石綿）暴露防止のための対策

被災建築物等に使用されている建材にはアスベストが使用されている場合があります。つきましては、アスベストからの曝露を防止するために下記のとおりご注意ください様をお願いします。

### 【鉄骨造の建物及びボイラー・焼却炉を所有する方への注意事項】

- 鉄骨にはアスベスト含有の吹付材が使われている場合があります。
- ボイラー・焼却炉の煙突内部にはアスベスト含有の断熱材、ボイラー等の配管にはアスベスト含有の保温材が使用されている場合があります。

上記のアスベスト含有建材は飛散しやすいため、以下に当てはまる場合は、周辺へのアスベスト飛散防止のため別紙2のご対応をお願いします。

所有される建築物等で、アスベストが含有されているもしくは不明である吹付材・断熱材・保温材が使用されており、建築物等の破損によりこれら建材が外部に露出している。

### 【粉じんが発生しやすい現場での作業を行われる方への注意事項】

- スレート（住宅屋根用化粧用スレートを含む）・石膏ボード・天井板等にはアスベストが使用されている場合があります、アスベストが飛散する恐れがありますので、破碎、切断等の粉じんが発生する作業は極力お避け下さい。
- 作業を行われる場合は特に別紙3の防じんマスク着用等のご対応をお願いします。また、保管される場合はブルーシートで覆う等の飛散防止のご対応をお願いします。

ここには、アスベストが使用されている可能性のある代表的な建材を挙げておりますが、この他にもアスベストが使用されている建材は多岐に渡っていますので（瓦・ブロックにはアスベストは現有されていません）、建材からの粉じんが発生する現場での作業を行われる場合は別紙3記載のとおり防じんマスクの着用をお勧めします。

※目で見えるアスベスト建材（第2版）（平成20年（2008年）3月 国土交通省）」  
（[https://www.mlit.go.jp/kisha/kisha08/01/010425\\_3\\_.html](https://www.mlit.go.jp/kisha/kisha08/01/010425_3_.html)）等を参考とさせていただきます。

※平成18年（2006年）9月以降の建築物等はアスベストの含有はありません。

## アスベスト飛散の防止について

豪雨による被災におかれましては心から見舞い申し上げます。

所有される建築物等の破損個所から吹付等アスベストが周辺に飛散する恐れがある場合は、被災により大変な時期と思いますが、下記のとおりのご対応をよろしくお願いいたします。

### 記

- 1 不要の場合は、なるべく家屋に近づかないようお願いいたします。
- 2 通行者の安全のため、破損個所に対して、次のア～ウの対策をお願いいたします。
  - ア ビニールシート等による飛散防止を図る。
  - イ 散水・薬剤の散布により、湿潤化・固形化を図る。
  - ウ 上記対策が困難な場合は、ロープを張る等により立入禁止とする。
- 3 家屋内や周辺での作業が必要な場合は、必ず別添の防じんマスクを使用してください。なお、防じんマスクをお持ちでない場合はお住まいの市町村にお問い合わせください。
- 4 今後、解体工事を実施される際は、適切な飛散防止対策及び大気汚染防止法等の規定により専門の業者によるアスベストの除去作業、並びに保健所への届出が必要となる可能性があります。事前に管轄の市町村環境担当課又は県保健所衛生環境課までご相談ください。

## 粉じん暴露防止のための対策について

災害現場では、粉じんが発生しやすくなっています。健康への悪影響を防ぐために、必要に応じて防じんマスクの使用等の対策をお願いします。なお、防じんマスクは、しっかりと顔に密着させ、隙間が無いようにすることが重要ですので、取扱説明書および別添（環境省資料）の内容をよく理解したうえで、使用していただくようお願いいたします。

### 【粉じんに対する注意が必要な状況・作業等】

- 1 住居周辺で解体等工事が行われており、粉じんが飛散する恐れがある場合。
- 2 一部倒壊した建物の屋内あるいはその周辺で作業を行う場合。
- 3 がれき等の移動や撤去を行う場合。

### 【粉じん暴露防止のための対策方法】

- 1 がれき等の移動や撤去の際は、できるだけ散水を行い、粉じんの発生を防ぐ。
- 2 防じんマスクを装着して作業等を行う。

### 【マスクについて】

必ず別添の防じんマスクを使用してください。なお、防じんマスクをお持ちでない場合はお住まいの市町村にお問い合わせください。

別添

## 粉じん暴露防止に対応した防じんマスクについて

原則として、粒子除去効率が95%以上であり、下記のいずれかの条件を満たした防じんマスクを使用してください。なお、しっかりと顔に密着させ、隙間が無いようにすることが重要ですので、取扱説明書および別添の環境省資料の内容をよく理解したうえで、使用していただくようお願いいたします。

### 記

- 1 N95<sup>\*1</sup>以上の規格に適合していること。
- 2 DS2<sup>\*2</sup>以上の規格に適合していること。
- 3 RS2<sup>\*2</sup>以上の規格に適合していること。
- 4 FFP2<sup>\*3</sup>以上の規格に適合していること。

\*1 米国労働安全衛生研究所規格 \*2 国家検定規格（厚生労働省） \*3 欧州規格 (EN149)

※ 国内の主な取扱メーカー

- ・ 3M ジャパン

<http://www.mmm.co.jp/ohesd/recommend/asbestos.html>

- ・ 興研株式会社

<http://www.koken-ltd.co.jp/product/safe/industrial/dust.html>

- ・ 株式会社 重松製作所

<http://www.sts-japan.com/products/bojin/>